



☆☆

◆BUZZ MAFF での万博 PR について

万博について紹介する動画を BUZZ MAFF で公開しておりますので、ぜひご覧ください。

○ ⚠️ ネタバレ注意 ⚠️ 大阪・関西万博に突撃しました。

<https://www.youtube.com/watch?v=CMhXhIsM7E>

○【1分でわかる】大阪・関西万博への行き方

<https://www.youtube.com/shorts/vGLatJUarRI>

☆☆

◆ 農林水産業や食関係のパビリオン等について

農林水産業や食に関連するパビリオンや、飲食店などに関する情報をご紹介します。

1. 【シグネチャーパビリオン「EARTH MART」】

地球環境や飢餓問題と向き合いながら日本人が育んできた食文化の可能性とテクノロジーによる食の進化を共有し、より良き未来へと導く「新しい食べ方」を考えるパビリオンです。食・命に対する気持ち・考えを見つめなおすヒントに出会える場所です。

詳しくはこちら↓

・EARTH MART について: EARTH MART

<https://expo2025earthmart.jp/>

・テーマ事業「シグネチャープロジェクト(いのちの輝きプロジェクト)」 | EXPO 2025 大阪・関西万博公式 Web サイト

<https://www.expo2025.or.jp/project/>

☆☆☆

2. 【ORA 外食パビリオン「宴～UTAGE～」】

～食べる、笑う、生きる。それは輝くいのちそのものだ。～

「よき食べ物とよき飲み物、よき色とよき形、よき音とよき会話、そしてよき演出」人が楽しみを求めて交わる「宴」の空間で、食の楽しさを体験できるパビリオンです。

食育イベントや料理教室など大型の体験型ゾーンやショールーム、各ブランドの代表するこだわりのメニューや日本の飲料、特に日本酒などのアルコール飲料を中心に販売するブースもあります。

詳しくはこちら↓

・大阪・関西万博 EXPO2025 ORA 外食パビリオン -- 宴 UTAGE --

<https://www.expo2025utage.jp/>

☆☆☆

### 3. 【「未来の都市」パビリオン(「食と農」ブース)】

2025 年大阪・関西万博未来社会ショーケース事業「フューチャーライフ万博・未来の都市」にて過去から現在、そして未来の食と農業に関する展示を行います。

詳しくはこちら↓

・「未来の都市」パビリオンについて:大阪・関西万博「未来の都市」パビリオン公式サイト

<https://www.expo2025-futurecity.jp/>

・「食と農」ブースについて:2025 年 大阪・関西万博「未来の都市」 | 株式会社クボタ

<https://www.kubota.co.jp/expo2025/>

☆☆☆

### 4. 【大阪ヘルスケアパビリオン(未来の食と文化)】

大阪産(もん)の活用など、豊かな食文化・新たな食文化を発信するパビリオンです。

おいしく健康的なフード等を提供する<『体験』のフード・物販エリア>と、大阪・関西の料理人や教育機関、協賛企業等の参画を募り、調理実演等を行うことで、“食と文化”を発信する<『学び』のデモキッチンエリア>があります。

詳しくはこちら↓

・ミライの食と文化 | 展示内容 | 大阪ヘルスケアパビリオン

<https://2025osaka-pavilion.jp/culture-and-foods/>

☆☆

## 北海道の郷土料理

### ーニシン漬け(にしんづけ)ー

現在、厚岸湖(あつけしこ)などの湖沼とその周辺でよく漁獲されるニシンですが、以前はニシン漁業がより広い範囲で、より盛んにおこなわれていました。

ニシン漁業は、江戸時代後期から明治時代にかけて、北海道の特に日本海側で隆盛を極めました。明治時代にピークを迎え、一時期、100 万トン近く水揚げされました。春になると、ニシンの大群が産卵のため沿岸に押し寄せると海が真っ白に染まる「群来(くき)」がみられるほどでした。

「ニシン漬け」は、ニシン漁が隆盛を極めた時代から家庭でつくられていた郷土料理です。当時は寒い冬を越すための食糧を貯蔵することが重要であったため、その一つの保存方法として漬物が用いられていました。冬が訪れる前に干物に加工した身欠ニシンと野菜を一緒に漬け込んだものが「ニシン漬け」として定着したといわれています。ニシンの漁獲量こそ減少してしまいましたが、現在でも北海道の冬の家庭料理として根づいています。

☆☆☆

【地域の和食文化ネットワーク北海道事務局】

ご感想、ご意見、ご要望、お問い合わせ、配信停止は当メールにご返信ください。

窓口:北海道農政事務所 生産経営産業部 事業支援課

住所:札幌市中央区南 22 条西 6 丁目 2-22 エムズ南 22 条第 2 ビル

電話:011-330-8810

<本省の Web サイト(和食文化ネットワーク)>

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

<北海道農政事務所の Web サイト>

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/>

<その他>

北海道農政事務所や農林水産省では、このほかにもメールマガジンを発行しております。

配信をご希望される方は、ご登録をお願いします。

・北海道農政事務所メールマガジン

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

・本省メールマガジン

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>